

産業経済委員会

【議案】松浦市森づくり条例の制定について

この条例は、森林の持つ多様な機能を維持していくために、森林を守り育て、また有効に活用するために必要な施策を推進するにあたって、その根拠や指針を定めたものです。条例の前文は次のように謳われています。

森林は、木材を生産するだけでなく、水源涵養、土砂流出や山地災害の防止、自然環境の保全、地球温暖化防止等の多くの機能を有しており、市民生活の安全や安心という面からも大きな役割を担っている。

松浦市は、総土地面積の約半分を森林が占めており、この森林が持つ多面的機能を十分に活かすためには、森林の適性管理が不可欠である。短期的な社会経済環境の変化に惑わされることなく、長期間を見据えた森林整備を実施し、森林資源を木材としての利用だけでなく、木質バイオマス等あらゆる分野で有効に活用していく必要がある。

このように、市民の生活にとって大変重要な資源である森林を適正に管理し、森林を市民の財産として次世代に引き継ぐことを決意し、この条例を制定する。

委員会での審議においても、理事者に対して、条例制定の趣旨に則り積極的に取り組むよう要望しました。

【議案】平成27年度松浦市一般会計補正予算(関係分)

農業費の畜産業費に畜産競争力強化対策緊急整備事業費補助金7千134万1千円が計上されました。

これは国の制度を活用した事業で、牛舎等の建設事業に対して国、県及び市の補助対象事業として認定され、交付されるものです。総事業費に約1億720万円が見込まれ、本市の畜産振興が図られます。

【議案】平成27年度松浦市松浦魚市場特別会計補正予算

魚市場の施設再整備事業費として測量調査設計等委託料3千530万円が計上されました。

この経費は、魚市場施設の再整備計画に基づき施設の再整備にかかる設計を業務委託するもので、28年度までに総額約7千850万円をかけて実施されます。

魚市場の再整備は、平成38年度までを3期に分けて順次管理棟や荷捌所などが整備され、これまで以上に衛生管理水準の高度化を目指した施設計画となっています。

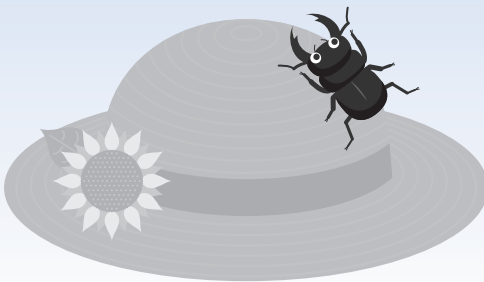
委員会を

傍聴するには

各委員会での審議は一般に公開され、どなたでも傍聴することができます。

次の事項に留意の上おいでください。

- ・会議当日の開催時刻（通常は10時開会）の40分前から20分前の間に申請を議会事務局で受け付けます。
- ・各委員会の定員は6人です。
- ・希望者が定員を超えたときは、受付終了後に抽選により傍聴者を決定いたします。



議員研修

去る6月29日、琉球大学の池田榮史教授^{よしかみ}を講師にお招きし、元寇にまつわる鷹島神崎遺跡の現状について理解を深めるための研修を行いました。また、教授との意見交換を通して遺跡の重要性とそれを生かした地域の振興について議論を行いました。



池田教授の講演